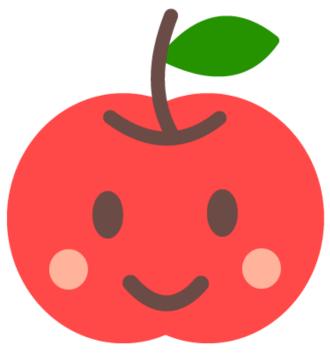
Apple Time

スペシャルニーズを持つ子供達と家族の会





見逃さないで、 子どもたちからのサイン



September 29, 2018 補習授業校W校

Apple Time Family Inc.



西尾 尚子先生のプロフィール

日本の臨床心理士。

国際行動分析資格認定協会によるRegistered Behavior Technician (RBT)資格保持。

ニューヨーク日本人教育審議会教育相談室に2003年より 7年間教育相談員として勤務後、 ペンシルバニア州のカウンセリングセンターや 州の訪問セラピスト・行動分析コンサルタントとして現地校に勤務。

現在はW校の教育相談員、

平日はマンハッタンの自閉症 児専門の私立校(Keswell School)にてABA(応用行動分析)セラピストとして勤務。

見逃さないで 子どもたちからの サイン

西尾尚子(W校教育相談員、臨床心理士)

子どもの気になるサイン①

- ❖『内』に向かうもの
- 一体の不調(腹痛・頭痛・吐き気)
- 一睡眠の不調(不眠、夜尿、朝起きられない)
- 一食欲の低下、増加
- 一成績が低下
- 一集中力が低下、忘れっぽくなる
- ーあまりしゃべらなくなる、表情が暗い
- ーいつもは楽しむことも楽しめない
- ーその他(爪噛み、チック、自傷行為など)

子どもの気になるサイン②

- ❖『外』に向かうもの
- ーいつもよりすぐ怒る
- 一理由がなく泣く
- ーいつもより甘えが強くなる
- 攻撃的・乱暴(口答え、反抗、手が出る)
- 一落ち着きがない
- 学校やいつもの活動に行きたがらない
- ーできていたことができなくなる(赤ちゃん返り)

まずは・・・

慌てずに情報収集をして原因を探ろう

- いつから始まった?その頃にあった環境の変化は?
- ・一番気になる(困っている・生活に支障が出 ている)行動は?
- ・どれぐらいの頻度?時間?
- ・どの場所、曜日・時間帯、どんな状況(何をしている時)で起きる ことが多い?
- ・家以外での様子は?
- ・本人や担任などからも情報収集しよう





どうして? (行動には原因がある)



・環境的な要因

- ーストレス(学習、教師、友人関係、親子関係、親のストレス)
- ー環境の変化(転校、引っ越し、渡米、新しいクラス・担任)

・発達・情緒・性格的な要因

- 発達のつまずき、アンバランスさ(学習障害、ADHD、自閉症スペクトラムなど)
- 一心の病気(うつ病、不安障害、摂食障害、薬物)・医学的な問題
- 一元々の性格・スキル不足

(不安感が高い、神経質、問題解決スキルを身につけていない、ストレスへの 耐性が低い、コミュニケーション能力が低いなど)

家でできる対応

・なんでも話せる環境作り

怒ったり批判したりせずに話を聞く時間を日頃から作る 話の聞き出し方の工夫(「今日学校どうだった?」×)

問題を特定できたら・・・

問題の解決方法を一緒に考える

本人ができること、親ができること、環境を変えるためにできることを考える

・常に自分の感情について話せる練習

親もお手本になって自分の気持ちを日頃から話すように心がける 間違ったら認めて謝る (謝る、間違いを正せるお手本を見せる)

• 行動の前後に何がおきているか考えて子どもへの対応を変えてみよう A-B-C分析

子どもの行動の理由(機能)を見るためには。

その前後に何が起こっているかを見て行動の理由を探ろう



行動の前に起 こったこと



困った行動



行動の後に起 こったこと

- 1。欲ししいものがある
- → 「-ちゃんも持ってるのに」 とごねる、機嫌が悪くなる
- → 買ってもらえる

- 「宿題をやりなさい」 という
- 「なんで今やらないといけないの」→ 宿題をすぐに と文句をいう。やり始めるまで 時間がかかる
 - やらなくてすむ

それでも変化がない、 悪化している気がするときは・・・?

→専門家に早めにサポートを頼もう

現地校にいる専門スタッフの例

- ○担任、校長、ESL教師
- OSCHOOL PSYCHOLOGIST

スクールサイコロジスト(発達・心理検査、カウンセリングなど心理面のサポート)

GUIDANCE COUNSELOR

ガイダンスカウンセラー(進路・学業面のサポート)

OSPEECH THERAPIST

言語療法士(言葉の発達サポート)

OCCUPATIONAL THERAPIST

作業療法士(微細運動機能サポート)

OPHYSICAL THERAPIST

理学療法士(粗大運動機能サポート)

OSOCIAL WORKER

ソーシャルワーカー(家庭環境など福祉面のサポート)



アメリカで受けられるサービス・専門家



Apple Timeの目的

- アメリカの特別支援教育に関する情報交換、提供
- NYの福祉、療育の情報交換、提供
- 精神的サポート
- 家族ぐるみで子供たちをのびのび遊ばせる
- 子育て、障がい児子育ての勉強
- 帰国後の情報提供



Apple Time顧問

NY教育審議会 バーンズ亀山静子先生の座談会

テーマ

実行機能について 年齢ごとに特定し解決や対応を考える





Apple Time顧問 内科小児科医 加納麻紀先生の講演会

テーマ

子供の病気、予防・手当てについて





色々なイベントをしています

テニスパーティー

ヨンカーステニスセンターの知花コーチと共催で、テニスパーティを開催。 会員だけでなく、一般参加の方も多くいらっしゃいます。







色々なイベントをしています

チャリティータグセール

収益の半分はApple Timeの活動資金、残りの半分は東日本大震災で被災した 福祉作業所「南相馬ファクトリー」へ寄附されます。





色々なイベントをしています

家族でバーベキュー

6月の父の日に会員家族が集まり、バーベキューをしています。







今日はありがとうございました。

Apple Time

http://appletimeny.org

appletimeny@hotmail.co.jp

